APPENDIX C

Catalyst 3750 スイッチ show platform コマンド

この付録では、Catalyst 3750 スイッチで使用するために作成または変更された **show platform** 特権 EXEC コマンドについて説明します。これらのコマンドは、インターネットワーキングの問題の診断および解決に役立つ情報を表示します。使用する場合には、必ずシスコのテクニカル サポート担当者の指示に従ってください。

show platform acl

プラットフォームに依存するアクセス コントロール リスト（ACL）マネージャ情報を表示するには、**show platform acl** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform acl {**interface** *interface-id* | **label** *label-number* [**detail**] | **statistic**s *asic-number* | **usage** *asic-number* [**summary**] | **vlan** *vlan-id*}

構文の説明

interface *interface-id*	指定されたインターフェイスについて、インターフェイス単位の ACL マネージャ情報を表示します。このインターフェイスには物理インターフェイスまたは VLAN を指定できます。
label *label-number* [**detail**]	ラベル単位の ACL マネージャ情報を表示します。*label-number* に指定できる範囲は 0 ～ 255 です。キーワードの意味は次のとおりです。 • **detail**：（任意）ACL マネージャ ラベル情報の詳細を表示します。
statistics *asic-number*	ASIC 単位の ACL マネージャ情報を表示します。*asic-number* に指定できる範囲は、0 または 1 のいずれかのポート ASIC 番号です。
usage *asic-number* [**summary**]	ASIC 単位の ACL 使用状況情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **summary**：（任意）使用状況情報の概要を表示します。
vlan *vlan-id*	VLAN 単位の ACL マネージャ情報を表示します。*vlan-id* に指定できる範囲は 1 ～ 4094 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform backup interface

Flex Link 設定で使用されるプラットフォーム依存型バックアップ情報を表示するには、**show platform backup interface** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform backup interface [*interface-id* | **dummyQ**]

構文の説明

interface-id	（任意）すべてのインターフェイスまたは指定されたインターフェイスに対するバックアップ情報を表示します。このインターフェイスには物理インターフェイスまたはポート チャネルを指定できます。
dummyQ	（任意）ダミー キュー情報を表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.2(20)SE	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform configuration

プラットフォームに依存するコンフィギュレーション マネージャ関連情報を表示するには、**show platform configuration** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform configuration {**config-output** | **default** | **running** | **startup**}

構文の説明

config-output	最後の自動設定アプリケーションの出力を表示します。
default	システムがデフォルト設定を実行しているかどうかを表示します。
running	ローカル スイッチのバックアップ実行コンフィギュレーションのスナップショットを表示します。
startup	ローカル スイッチのバックアップ スタートアップ コンフィギュレーションのスナップショットを表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform etherchannel

プラットフォームに依存する EtherChannel 情報を表示するには、**show platform etherchannel** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform etherchannel {**flags** | **time-stamps**}

構文の説明

flags	EtherChannel ポート フラグを表示します。
time-stamps	EtherChannel タイム スタンプを表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform forward

指定されたパラメータと一致したフレームがハードウェアで転送される方法を指定するには、インターフェイスに対して **show platform forward** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform forward *interface-id* [**vlan** *vlan-id*] *src-mac dst-mac* [*l3protocol-id*] [**ipv6** | **sap** | **snap**] [**cos** *cos*] [**ip** *src-ip dst-ip* [**frag** *field*] [**dscp** *dscp*] {*l4protocol-id* | **icmp** *icmp-type icmp-code* | **igmp** *igmp-version igmp-type* | **sctp** *src-port dst-port* | **tcp** *src-port dst-port flags* | **udp** *src-port dst-port*]}

構文の説明

interface-id	パケットがスイッチに着信するポートとなる入力物理インターフェイス。
vlan *vlan-id*	（任意）入力 VLAN ID。指定できる範囲は 1 ～ 4094 です。この値が指定されず、入力インターフェイスがルーテッド ポートでない場合、デフォルトは 1 です。
src-mac	48 ビット送信元 MAC アドレス。
dst-mac	48 ビット宛先 MAC アドレス。
l3protocol-id	（任意）パケットで使用されるレイヤ 3 プロトコル。指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。
ipv6	（任意）IPv6 フレーム。
sap	（任意）サービス アクセス ポイント（SAP）カプセル化タイプ
snap	（任意）サブネットワーク アクセス プロトコル（SNAP）カプセル化タイプ
cos *cos*	（任意）フレームのサービス クラス（CoS）値。指定できる範囲は 0 ～ 7 です。
ip *src-ip dst-ip*	（任意、ただし IP パケットの場合は必須）ドット付き 10 進表記の送信元および宛先 IP アドレス。
frag *field*	（任意）フラグメント IP パケットの IP フラグメント フィールド。指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。
dscp *dscp*	（任意）IP ヘッダーの Diffserv コード ポイント（DSCP）フィールド。指定できる範囲は 0 ～ 63 です。
l4protocol-id	IP ヘッダーのレイヤ 4 プロトコル フィールドの数値。指定できる範囲は 0 ～ 255 です。たとえば、47 は総称ルーティング カプセル化（GRE）であり、89 は Open Shortest Path First（OSPF）です。プロトコルが TCP、ユーザ データグラム プロトコル（UDP）、インターネット制御メッセージ プロトコル（ICMP）、またはインターネット グループ管理プロトコル（IGMP）である場合、数値の代わりに適切なキーワードを使用する必要があります。
icmp *icmp-type icmp-code*	ICMP パラメータ。*icmp-type* および *icmp-code* に指定できる範囲は 0 ～ 255 です。
igmp *igmp-version igmp-type*	IGMP パラメータ。指定できる範囲は、*igmp-version* は 1 ～ 15、*igmp-type* は 0 ～ 15 です。
sctp *src-port dst-port*	Stream Control Transmission Protocol（SCTP）パラメータ。SCTP 送信元および宛先ポートに指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。

tcp *src-port dst-port flags*	TCP パラメータ：TCP 送信元ポート、宛先ポート、ヘッダーの TCP フラグ バイトの数値。*src-port* および *dst-port* に指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。指定できるフラグ範囲は 0 ～ 1024 です。
udp *src-port dst-port*	UDP パラメータ。*src-port* および *dst-port* に指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。
12.2(25)SEB	**ipv6** キーワードが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

例

show platform forward コマンドの出力表示およびその例の意味については、このリリースに対応するソフトウェア コンフィギュレーション ガイドの「Troubleshooting」の章を参照してください。

show platform frontend-controller

フロントエンド コントローラ マネージャとその従属アプリケーションのカウンタおよびステータス情報、およびフロントエンド コントローラのハードウェアおよびソフトウェア情報を表示するには、**show platform frontend-controller** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform frontend-controller {**buffer** | **generic** | **manager** *number* | **subordinate** *number* | **version** *number*}

構文の説明

buffer	マネージャから従属アプリケーションに送信された最後の 1024 バイトを表示します。または、従属アプリケーションからマネージャに送信された最後の 1024 バイトを表示します。
generic	マネージャまたは従属アプリケーションに限定的に適用されるわけではない一般的なカウンタを表示します。
manager *number*	*number* で指定されたマネージャおよび従属アプリケーションのカウンタを表示します。*number* の範囲については、「使用上のガイドライン」を参照してください。
subordinate *number*	*number* で指定された従属アプリケーションの従属ステータスおよびカウンタを表示します。*number* の範囲については、「使用上のガイドライン」を参照してください。
version *number*	*number* で指定された従属ステータスのハードウェアおよびソフトウェア バージョン情報を表示します。*number* の範囲については、「使用上のガイドライン」を参照してください。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.2(20)SE3	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

Catalyst 3750G-48TS および 3750G-48PS スイッチでは、指定できる下位番号の範囲は 0 ～ 2 です。

Catalyst 3750G-24TS-1U および 3750G-24PS スイッチでは、指定できる下位番号の範囲は 0 ～ 1 です。

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

（注） このコマンドは、Catalyst 3750G-48TS、3750G-48PS、3750G-24TS-1U、および 3750G-24PS スイッチでだけサポートされています。

show platform ip igmp snooping

プラットフォームに依存するインターネット グループ管理プロトコル（IGMP）スヌーピング情報を表示するには、**show platform ip igmp snooping** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform ip igmp snooping {**all** | **control** [**di**] | **counters** | **flood** [**vlan** *vlan-id*] | **group** *ip-address* | **hardware** | **retry** [**count** | **local** [**count**] | **remote** [**count**]]}

構文の説明

all	すべての IGMP スヌーピング プラットフォーム IP マルチキャスト情報を表示します。
control [**di**]	IGMP スヌーピング コントロール エントリを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **di**：（任意）IGMP スヌーピング コントロール宛先インデックス エントリを表示します。
counters	IGMP スヌーピング カウンタを表示します。
flood [**vlan** *vlan-id*]	IGMP スヌーピング フラッディング情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **vlan** *vlan-id*：（任意）指定された VLAN のフラッディング情報を表示します。指定できる範囲は 1 ～ 4094 です。
group *ip-address*	IGMP スヌーピング マルチキャスト グループ情報を表示します。ここで、*ip-address* はグループの IP アドレスです。
hardware	ハードウェアにロードされた IGMP スヌーピング情報を表示します。
retry [**count** | **local** [**count**]	IGMP スヌーピング再試行情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **count**：（任意）再試行回数だけを表示します。 • **local**：（任意）ローカル再試行エントリを表示します。
remote [**count**]	リモート エントリを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **count**：（任意）リモート カウントだけを表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform ip multicast

プラットフォームに依存する IP マルチキャスト テーブルおよび他の情報を表示するには、**show platform ip multicast** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform ip multicast {**acl-full-info**| **counters** | **groups** | **hardware** [**detail**] | **interfaces** | **locks** | **mdfs-routes** | **mroute-retry** | **retry** | **vrf** | **trace**}

構文の説明

acl-full-info	IP マルチキャスト ルーティング アクセス コントロール リスト（ACL）情報、特にハードウェアで出力のルータ ACL が適用されない発信 VLAN の数を表示します。
counters	IP マルチキャスト カウンタと統計を表示します。
groups	グループごとの IP マルチキャスト ルータを表示します。
hardware [**detail**]	ハードウェアにロードされた IP マルチキャスト ルートを表示します。任意の **detail** キーワードは、宛先インデックスおよびルート インデックスのポート メンバ を表示するために使用します。
interfaces	IP マルチキャスト インターフェイスを表示します。
locks	IP マルチキャスト宛先インデックス ロックを表示します。
mdfs-routes	Multicast Distributed Fast Switching（MDFS）IP マルチキャスト ルートを表示します。
mroute-retry	IP マルチキャスト ルート リトライ キューを表示します。
retry	リトライ キューの IP マルチキャスト ルートを表示します。
vrf	VPN ルーティングおよび転送インスタンスを表示します。
trace	IP マルチキャスト トレース バッファを表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。
12.2(40)SE	**vrf** キーワードが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform ip unicast

プラットフォームに依存する IP ユニキャスト ルーティング情報を表示するには、**show platform ip unicast** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform ip unicast {**adjacency** | **cef-idb** | **counts** | **dhcp** | **failed** {**adjacency** | **arp** [*A.B.C.D*] | **route**} | **loadbalance** | **mpaths** | **proxy** | **route** | **standby** | **statistics** | **table** | **trace**}

構文の説明

adjacency	プラットフォーム隣接データベースを表示します。
cef-idb	Cisco Express Forwarding（CEF; シスコ エクスプレス フォワーディング）インターフェイス記述子ブロックに対応するプラットフォーム情報を表示します。
counts	レイヤ 3 ユニキャスト データベースのカウントを表示します。
dhcp	DHCP システム ダイナミック アドレスを表示します。
failed {**adjacency** | **arp** [*A.B.C.D*] | **route**}	ハードウェア リソース障害を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **adjacency**：ハードウェアでのプログラミングに失敗した隣接エントリを表示します。 • **arp**：障害および再試行によるアドレス解決プロトコル（ARP）削除を表示します。 • *A.B.C.D*：（任意）表示する ARP エントリのプレフィックス。 • **route**：ハードウェアでプログラミングされなかったルート エントリを表示します。
loadbalance	プラットフォーム ロードバランス データベースを表示します。
mpaths	レイヤ 3 ユニキャスト ルーティング マルチパス隣接データベースを表示します。
proxy	プラットフォーム プロキシ ARP データベースを表示します。
route	プラットフォーム ルート データベースを表示します。
standby	プラットフォーム スタンバイ情報を表示します。
statistics	レイヤ 3 ユニキャスト ルーティング累積統計を表示します。
table	プラットフォーム IP version 4（IPv4）情報を表示します。
trace	プラットフォーム イベント トレース ログを表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

（注）　**proxy** および **table** キーワードは、コマンドラインのヘルプ ストリングには表示されますが、サポートされていません。

show platform ip unicast vrf compaction

圧縮要求キューおよび圧縮ステータスを表示するには、**show platform ip unicast vrf compaction** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform ip unicast vrf compaction

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.2(25)SEC	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform ip unicast vrf tcam-label

PBR および VRF-Lite ラベルと、PBR で使用されているラベルの数を表示するには、**show platform ip unicast vrf tcam-label** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform ip unicast vrf tcam-label

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.2(25)SEC	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform ip wccp

プラットフォームに依存する Web Cache Communication Protocol（WCCP）の情報を表示するには、**show platform ip wccp** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform ip wccp {**detail** | **label**}

構文の説明

detail	プラットフォーム WCCP の詳細を表示します。
label	プラットフォーム WCCP のラベルを表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.2(37)SE	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

（注） このコマンドは、スイッチが IP サービス イメージを実行している場合だけ使用可能です。

show platform ipc trace

プラットフォーム依存プロセス間通信（IPC）プロトコル追跡ログ情報を表示するには、**show platform ipc trace** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform ipc trace

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform ipv6 unicast

プラットフォームに依存する IPv6 ユニキャスト ルーティング情報を表示するには、**show platform ipv6 unicast** 特権 EXEC コマンドを使用します。このコマンドは、スタックで IP サービス イメージが稼働している場合にだけ使用できます。

show platform ipv6 unicast {**adjacency** [***ipv6-prefix***] | **backwalk** {**adjacency** | **loadbalance**} | **compress** *ipv6-prefix/prefix* ***length*** | **interface** | **loadbalance** | **mpath** | **retry** {**adjacency** | **route**} | **route** [***ipv6-prefix/prefix length*** | **tcam**] [**detail**] | **statistics** | **table** [**detail**] | **trace**}

構文の説明

adjacency	スイッチまたは指定された IPv6 ネットワークの IPv6 隣接情報を表示します。
ipv6-prefix	（任意）表示する IPv6 ネットワーク。この引数は、RFC 2373 に記述されている形式にする必要があります。コロン区切りの 16 ビット値を使用して、アドレスを 16 進数で指定します。
backwalk {**adjacency** | **loadbalance**}	IPv6 バックウォーク情報を表示します。 • **adjacency**：隣接バックウォーク情報を表示します。 • **loadbalance**：バックウォーク ロードバランス情報を表示します。
compress *ipv6-prefix/prefix length*	IPv6 プレフィックス圧縮情報を表示します。 • *ipv6-prefix*：IPv6 ネットワークです。 • */prefix length*：IPv6 ネットワーク プレフィックスの長さです。アドレスの上位何ビットがプレフィックス（アドレスのネットワーク部）であるかを示す、0 ～ 128 の 10 進値。10 進数値の前にスラッシュ記号が必要です。
interface	IPv6 インターフェイス情報を表示します。
loadbalance	IPv6 ロードバランス情報を表示します。
mpath	IPv6 マルチパス情報を表示します。
retry {**adjacency** | **route**}	IPv6 リトライ情報を表示します。 • **adjacency**：IPv6 隣接リトライ情報を表示します。 • **route**：IPv6 ルート リトライ情報を表示します。
route	IPv6 ルート情報を表示します。
tcam	（任意）IPv6 TCAM ルート テーブル情報を表示します。
detail	（任意）IPv6 ルート情報の詳細を表示します。
statistics	IPv6 累積統計を表示します。
table	IPv6 ユニキャスト テーブル情報を表示します。
trace	IPv6 ユニキャスト トレースを表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.2(25)SEA	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン　このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform layer4op

プラットフォームに依存するレイヤ 4 演算子情報を表示するには、**show platform layer4op** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform layer4op {**acl** | **pacl** [*port-asic*] | **qos** [*port-asic*]} {**and-or** | **map** | **or-and** | **vcu**}

構文の説明

acl	アクセス コントロール リスト（ACL）レイヤ 4 演算子情報を表示します。
pacl [*port-asic*]	ポート ACL レイヤ 4 演算子情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • *port-asic*：（任意）ポート ASIC 番号を表示します。
qos [*port-asic*]	Quality of Service（QoS）レイヤ 4 演算子情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • *port-asic*：（任意）QoS ポート ASIC 番号を表示します。
and-or	AND-OR レジスタ情報を表示します。
map	選択マップ情報を表示します。
or-and	OR-AND レジスタ情報を表示します。
vcu	Value Compare Unit（VCU）レジスタ情報を表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform mac-address-table

プラットフォームに依存する MAC アドレス テーブル情報を表示するには、**show platform mac-address-table** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform mac-address-table [**aging-array** | **hash-table** | **mac-address** *mac-address*] [**vlan** *vlan-id*]]

構文の説明

aging-array	（任意）MAC アドレス テーブル エージング アレイを表示します。
hash-table	（任意）MAC アドレス テーブル ハッシュ テーブルを表示します。
mac-address *mac-address*	（任意）MAC アドレス テーブル MAC アドレス情報を表示します。ここで、*mac-address* は 48 ビット ハードウェア アドレスです。
vlan *vlan-id*	（任意）指定された VLAN の情報を表示します。指定できる範囲は 1 ～ 4094 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform messaging

プラットフォームに依存するアプリケーションおよびパフォーマンス メッセージ情報を表示するには、**show platform messaging** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform messaging {**application** [**incoming** | **outgoing** | **summary**] | **hiperf** [*class-number*]}

構文の説明

application [**incoming** | **outgoing** | **summary**]	アプリケーション メッセージ情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **incoming**：（任意）着信アプリケーション メッセージング要求に関する情報だけを表示します。 • **outgoing**：（任意）発信アプリケーション メッセージング要求に関する情報だけを表示します。 • **summary**：（任意）アプリケーション メッセージング要求すべてに関するサマリー情報を表示します。
hiperf [*class-number*]	発信するハイパフォーマンス メッセージ情報を表示します。特定のクラス番号のハイパフォーマンス メッセージについての情報を表示するには、*class-number* オプションを指定します。指定できる範囲は 0 ～ 36 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform monitor

プラットフォームに依存するスイッチド ポート アナライザ（SPAN）情報を表示するには、**show platform monitor** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform monitor [**session** *session-number*]

構文の説明

session *session-number*	（任意）指定された SPAN セッションの SPAN 情報を表示します。指定できる範囲は 1 ～ 66 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform mvr table

プラットフォームに依存するマルチキャスト VLAN レジストレーション（MVR）Multi-Expansion Descriptor（MED）グループ マッピング テーブルを表示するには、**show platform mvr table** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform mvr table

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform pm

プラットフォームに依存するポート マネージャ情報を表示するには、**show platform pm** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform pm {**counters** | **group-masks** | **idbs** {**active-idbs** | **deleted-idbs**} | **if-numbers** | **link-status** | **platform-block** | **port-info** *interface-id* | **stack-view** | **vlan** {**info** | **line-state**}

構文の説明

counters	モジュール カウンタ情報を表示します。
group-masks	EtherChannel グループ マスク情報を表示します。
idbs {**active-idbs** | **deleted-idbs**}	Interface Data Block（IDB）情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **active-idbs**：アクティブ IDB 情報を表示します。 • **deleted-idbs**：削除または漏えいされた IDB 情報を表示します。
if-numbers	インターフェイス番号情報を表示します。
link-status	ローカル ポート リンク ステータス情報を表示します。
platform-block	プラットフォーム ポート ブロック情報を表示します。
port-info *interface-id*	指定されたインターフェイスのポート管理フィールドおよび動作フィールドを表示します。
stack-view	スタックのステータス情報を表示します。
vlan {**info** | **line-state**}	プラットフォーム VLAN 情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **info**：アクティブ VLAN の情報を表示します。 • **line-state**：ラインステート情報を表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform port-asic

プラットフォームに依存するポート ASIC レジスタ情報を表示するには、**show platform port-asic** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform port-asic {**cpu-queue-map-table** [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
dest-map index *number* |
etherchannel-info [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
exception [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
global-status [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
learning [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
mac-info [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
mvid [**asic** *number*] |
packet-info-ram [**asic** *number* | **index** *number* [**asic** *number*]] |
port-info [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
prog-parser [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
receive {**buffer-queue** | **port-fifo** | **supervisor-sram**} [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
span [*vlan-id* [**asic** *number*] | [**asic** *number*]
stack {**control** | **dest-map** | **learning** | **messages** | **mvid** | **prog-parser** | **span** | **stats** [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]}
stats {**drop** | **enqueue** | **miscellaneous** | **supervisor**} [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]] |
transmit {**port-fifo** | **queue** | **supervisor-sram**} [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]
vct [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]
version}

構文の説明

cpu-queue-map-table [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	CPU キュー マップ テーブル エントリを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。
dest-map index *number*	指定されたインデックスの宛先マップ情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。
etherchannel-info [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	EtherChannel 情報レジスタの内容を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。
exception [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	例外インデックス レジスタ情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。

global-status [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	グローバルおよび中断ステータスを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。
learning [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	学習キャッシュ内のエントリを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。
mac-info [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	MAC 情報レジスタの内容を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。
mvid [**asic** *number*]	マッピングされた VLAN ID テーブルを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。
packet-info-ram [**asic** *number* | **index** *number* [**asic** *number*]]	パケット情報 RAM を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **index** *number*：（任意）指定されたパケット RAM インデックス番号および ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 63 です。
port-info [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	ポート情報レジスタ値を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。
prog-parser [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	プログラマブル パーサー テーブルを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。

receive {**buffer-queue** | **port-fifo** | **supervisor-sram**} [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	受信情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **buffer-queue**：バッファ キュー情報を表示します。 • **port-fifo**：ポート FIFO 情報を表示します。 • **supervisor-sram**：スーパーバイザ Static RAM（SRAM）情報を表示します。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。
span [*vlan-id* | **asic** *number*]	スイッチド ポート アナライザ（SPAN）関連情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • *vlan-id*：（任意）指定された VLAN の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1023 です。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。
stack {**control** | **dest-map** | **learning** | **messages** | **mvid** | **prog-parser** | **span** | **stats** [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]}	スタック関連情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **control**：スタック制御ステータス レジスタ情報を表示します。 • **dest-map**：宛先マップ情報を表示します。 • **learning**：学習キャッシュ内のエントリを表示します。 • **messages**：スタック メッセージ レジスタ情報を表示します。 • **mvid**：マッピングされた VLAN ID テーブルのエントリを表示します。 • **prog-parser**：プログラマブル パーサー テーブルを表示します。 • **span**：SPAN 関連情報を表示します。 • **stats**：ポート ASIC の未処理の統計を表示します。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。 **（注）**

stats {**drop** | **enqueue** | **miscellaneous** | **supervisor**} [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	ポート ASIC の未処理の統計を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **drop**：ドロップ統計情報を表示します。 • **enqueue**：エンキュー統計情報を表示します。 • **miscellaneous**：各種統計情報を表示します。 • **supervisor**：スーパーバイザ統計情報を表示します。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。
transmit {**port-fifo** | **queue** | **supervisor-sram**} [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	送信情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **port-fifo**：ポート FIFO 情報レジスタの内容を表示します。 • **queue**：キュー情報レジスタの内容を表示します。 • **supervisor-sram**：スーパーバイザ SRAM 情報を表示します。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。
vct [**asic** *number* | **port** *number* [**asic** *number*]]	指定された ASIC または指定されたポートおよび ASIC の VLAN 圧縮テーブル エントリを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：（任意）指定された ASIC の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port** *number*：（任意）指定されたポートおよび ASIC 番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 27 です。0 はスーパーバイザで、1 ～ 25 はポートを示します。
version	ポート ASIC のバージョンおよびデバイス タイプ情報を表示します。

コマンド モード　特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン　このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform port-security

プラットフォームに依存するポート セキュリティ情報を表示するには、**show platform port-security** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform port-security

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform qos

プラットフォームに依存する Quality of Service（QoS）情報を表示するには、**show platform qos** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform qos {**label asic** *number* | **policer** {**parameters asic** *number* | **port alloc** *number* **asic** *number*}}

構文の説明

label asic *number*	指定された ASIC の QoS ラベル マップを表示します。 （任意）**asic** *number* に指定できる範囲は 0 ～ 1 です。
policer {**parameters asic** *number* | **port alloc** *number* **asic** *number*}	ポリサー情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **parameters asic** *number* : 指定された ASIC のパラメータ情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 1 です。 • **port alloc** *number* **asic** *number*:指定されたポートおよび ASIC のポート割り当て情報を表示します。ポート割り当てに指定できる範囲は 0 ～ 25 です。ASIC に指定できる範囲は 0 ～ 1 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform resource-manager

プラットフォームに依存するリソース マネージャ情報を表示するには、**show platform resource-manager** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform resource-manager {**dm** [**index** *number*] | **erd** [**index** *number*] | **mad** [**index** *number*] | **med** [**index** *number*] | **mod** | **msm** {**hash-table** [**vlan** *vlan-id*] | **mac-address** *mac-address* [**vlan** *vlan-id*]} | **sd** [**index** *number*] | **vld** [**index** *number*]}

構文の説明

dm [**index** *number*]	宛先マップを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **index** *number*：（任意）指定されたインデックスを表示します。指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。
erd [**index** *number*]	指定されたインデックスの等コスト ルート記述子テーブルを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **index** *number*：（任意）指定されたインデックスを表示します。指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。
mad [**index** *number*]	指定されたインデックスの MAC アドレス記述子テーブルを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **index** *number*：（任意）指定されたインデックスを表示します。指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。
med [**index** *number*]	指定されたインデックスのマルチエクスパンション記述子テーブルを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **index** *number*：（任意）指定されたインデックスを表示します。指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。
mod	リソースマネージャ モジュール情報を表示します。
msm {**hash-table** [**vlan** *vlan-id*] | **mac-address** *mac-address* [**vlan** *vlan-id*]}	MAC アドレス記述子テーブルおよびステーション記述子テーブル情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **hash-table** [**vlan** *vlan-id*]：すべての VLAN または指定された VLAN のハッシュ テーブルを表示します。指定できる範囲は 1 ～ 4094 です。 • **mac-address** *mac-address* [**vlan** *vlan-id*]：すべての VLAN または指定された VLAN に対する 48 ビット ハードウェア アドレスで表される指定された MAC アドレスの MAC アドレス記述子テーブルを表示します。指定できる範囲は 1 ～ 4094 です。
sd [**index** *number*]	指定されたインデックスのステーション記述子テーブルを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **index** *number*：（任意）指定されたインデックスを表示します。指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。
vld [**index** *number*]	指定されたインデックスの VLAN リスト記述子テーブルを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **index** *number*：（任意）指定されたインデックスを表示します。指定できる範囲は 0 ～ 65535 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform snmp counters

プラットフォームに依存する簡易ネットワーク管理プロトコル（SNMP）カウンタ情報を表示するには、**show platform snmp counters** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform snmp counters

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform spanning-tree

プラットフォームに依存するスパニングツリー情報を表示するには、**show platform spanning-tree** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform spanning-tree synchronization [**detail** | **vlan** *vlan-id*]

構文の説明

synchronization [**detail** | **vlan** *vlan-id*]	スパニングツリー ステート同期情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **detail**：（任意）スパニングツリー情報の詳細を表示します。 • **vlan** *vlan-id*：（任意）指定された VLAN の VLAN スイッチ スパニングツリー情報を表示します。指定できる範囲は 1 ～ 4094 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform stp-instance

プラットフォームに依存するスパニングツリー インスタンス情報を表示するには、**show platform stp-instance** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform stp-instance *vlan-id*

構文の説明

vlan-id	指定された VLAN のスパニングツリー インスタンス情報を表示します。指定できる範囲は 1 ～ 4094 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(14)EA1	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform stack manager

プラットフォームに依存するスタック情報を表示するには、**show platform stack-manager** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform stack manager {**all | counters | trace** [**sdp** [**reverse**] | **state** [**reverse**]]}

構文の説明

all	スイッチ スタック全体の情報をすべて表示します。
counters	スタック マネージャ カウンタを表示します。
trace [**sdp** [**reverse**]]	追跡情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **sdp**：（任意）スタック ディスカバリ プロトコル（SDP）情報を表示します。 • **reverse**：（任意）追跡情報を逆順に（最新の情報から順にさかのぼって）表示します。
trace [**state** [**reverse**]]	追跡情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **state**：（任意）スタック ステート マシン情報を表示します。 • **reverse**：（任意）追跡情報を逆順に（最新の情報から順にさかのぼって）表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。
12.2(50)SE	このコマンドの構文が **show platform stack-manager** から **show platform stack manager** に変更されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

スイッチ スタックのサマリー情報に表示されるステートは次のとおりです。

- Waiting：スイッチは起動中で、スタック内にある他のスイッチからの通信を待っています。スイッチはまだスタック マスターであるかどうかを判別していません。

  スタック マスター選出に参加していないスタック メンバは、スタック マスターが選出され準備ができるまで Waiting ステートのままです。
- Initializing：スイッチがそのスタック マスター ステータスを判別しました。スイッチがスタック マスターでない場合、このスイッチはスタック マスターからシステム レベルおよびインターフェイス レベルの設定を受信してロードしています。
- Ready：メンバがシステム レベルおよびインターフェイス レベルの設定のロードを完了し、トラフィックを転送できるようになっています。
- Master Re-Init：マスターの再選出で、異なるメンバがマスターに選出された直後のステート。新しいマスターがその設定を再初期化しています。このステートは、新しいマスターだけに適用されます。

- Ver Mismatch : Version-Mismatch モードのスイッチ。Version-Mismatch モードは、スタックに加入しているスイッチに、マスターとは異なるスタック プロトコル マイナー バージョン番号がある状態です。

スタック メンバ（スタック マスターを含む）の代表的なステート遷移は、Waiting -> Initializing -> Ready です。

マスター選出後のスタック マスターになるスタック メンバの代表的なステート遷移は、Ready -> Master Re-Init -> Ready です。

Version Mismatch モードのスタック メンバの代表的なステート遷移は、Waiting -> Ver Mismatch です。

show platform stack ports

プラットフォームに依存するスタック情報を表示するには、**show platform stack ports** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform stack ports {**buffer | history**}

構文の説明

buffer	StackWise ポート リンクおよび sync ステート イベントを表示します。
history	StackWise ポート履歴を表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.2(50)SE	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

（注）

例

次の例では、**show platform stack port buffer** コマンドの出力を示します。

```
Switch# show platform stack ports buffer
              Stack Debug Event Data Trace
============================================================
Event type LINK: Link status change
Event type RAC: RAC changes to Not OK
Event type SYNC: Sync changes to Not OK
============================================================

  Event    Stack           Stack PCS Info              Ctrl-Status  Loopback   Cable
  Count    Port                                                     IOS / HW   length
=========  =====  ==================================  ===========  ========  ========
Event type: LINK OK Stack Port 1
0000000011   1    FF08FF00 860302A5 AA55FFFF FFFFFFFF   1CE61CE6     Yes/Yes  No cable
0000000011   2    FF08FF00 86031805 55AAFFFF FFFFFFFF   1CE61CE6     Yes/Yes  No cable
Event type: LINK OK Stack Port 2
0000000012   1    FF08FF00 860302A5 AA55FFFF FFFFFFFF   1CE61CE6     Yes/Yes  No cable
0000000012   2    FF08FF00 86031805 55AAFFFF FFFFFFFF   1CE61CE6     Yes/Yes  No cable
Event type: RAC
0000000013   1    FF08FF00 860302A5 AA55FFFF FFFFFFFF   1CE61CE6     Yes/Yes  No cable
0000000013   2    FF08FF00 86031805 55AAFFFF FFFFFFFF   1CE61CE6     Yes/Yes  No cable
```

次の例では、**show platform stack ports history** コマンドの出力を示します。

```
Switch# show platform stack ports history
Switch#/   Lost Sync   # times Link   # Changes
  Port#      Events        Not OK      To LinkOK
---------  -----------  ------------  ----------
  1/1              0             0           0
  1/2              3             4           3
```

```
2/1             3               4               3
2/2             0               0               0
3/1             0               0               0
3/2             0               0               0
```

show platform tb

スタック マスターを新しいスタック マスターに変更している間に、プラットフォーム依存の信頼性のある境界情報を表示するには、**show platform tb** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform tb

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(14)EA1	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

（注）

例

次の例では、**show platform tb** コマンドの出力を示します。

```
Switch# show platform tb
Print TB sub-block information
(Fa1/0/2) device:(Cisco phone)
/* current interfaces with TB enabled, and the trust device type */

Current master switch:(Yes)
/* Is this switch the current master switch?*/

New elected master   :(No)
/* Is the master switch-over occurred and this is the new master switch?*/

Master ready         :(No)
/* Is the Master switch in ready state?*/

HULC TB process on   :(No)
/* Is the TB platform process currently running?*/

CDP stable timer ON  :(No)(360 secs)
/* Is the CDP stable timer running?After the CDP stable timer expired, CDP neighbors of
all the TB enabled interfaces will be verified to make sure the replacement of IP phone
and PC did not happen during the master switch-over.*/

Print TB residue trust ports information
/* The interfaces with TB enabled right before master switch-over.*/

Print port CDP neighbor information
/* Is the CDP message still received after switch-over?*/

HULC TB is not detecting CDP events
/* Currently, this switch is not detecting any CDP event.*/
```

show platform tcam

プラットフォームに依存する Ternary Content Addressable Memory（TCAM）ドライバ情報を表示するには、**show platform tcam** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform tcam {**errors** | **handle** *number* | **log-results** | **table** {**acl** | **all** | **equal-cost-route** | **ipv6** {**acl** | **qos** | **secondary**} **local** | **mac-address** | **multicast-expansion** | **qos** | **secondary** | **station** | **vlan-list**} | **usage**} [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table acl [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table all [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table equal-cost-route [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table ipv6 {**acl** | **qos** | **secondary**} [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table local [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table mac-address [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table multicast-expansion [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table qos [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table secondary [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table station [**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

show platform tcam table vlan-list [[**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]

構文の説明

errors	Hulc Quality of Service（QoS）/アクセス コントロール リスト（ACL）TCAM Manager（HQATM）、Hulc Forwarding TCAM Manager（HFTM）、および TCAM で割り当てられていないスペース内での TCAM メモリ整合性検査エラーを表示します。
handle *number*	TCAM ハンドルを表示します。指定できる範囲は 0 ～ 4294967295 です。
log-results	TCAM ログ結果を表示します。
table {**acl** | **all** | **equal-cost-route** | **ipv6** {**acl** | **qos** | **secondary**} **local** | **mac-address** | **multicast-expansion** | **qos** | **secondary** | **station** | **vlan-list**}	ルックアップおよび転送テーブル情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **acl**：アクセス コントロール リスト（ACL）テーブルを表示します。 • **all**：すべての TCAM テーブルを表示します。 • **equal-cost-route**：等コスト ルート テーブルを表示します。 • **ipv6**：IPv6 情報を表示します。 – **acl**：IPv6 ACL テーブル情報を表示します。 – **qos**：IPv6 QoS テーブル情報を表示します。 – **secondary**：IPv6 セカンダリ テーブル情報を表示します。 • **local**：ローカル テーブルを表示します。 • **mac-address**：MAC アドレス テーブルを表示します。 • **multicast-expansion**：IPv6 マルチキャスト拡張テーブルを表示します。 • **qos**：QoS テーブルを表示します。 • **secondary**：セカンダリ テーブルを表示します。 • **station**：ステーション テーブルを表示します。 • **vlan-list**：VLAN リスト テーブルを表示します。
usage	CAM（連想メモリ）および転送テーブル使用状況を表示します。
[[**asic** *number* [**detail** [**invalid**]] | [**index** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid** | **num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**] | [**invalid**] | [**num** *number* [**detail** [**invalid**]] | **invalid**]]	情報を表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **asic** *number*：指定された ASIC のデバイス ID の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 15 です。 • **detail** [**invalid**]：（任意）有効または無効の詳細を表示します。 • **index** *number*：（任意）指定された TCAM テーブル インデックスの情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 32768 です。 • **num** *number*：（任意）指定された TCAM テーブル番号の情報を表示します。指定できる範囲は 0 ～ 32768 です。

コマンド モード　特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。
12.2(55)SE	**errors** キーワードのサポートが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

（注）　**usage** キーワードは、コマンドラインのヘルプ ストリングには表示されますが、サポートされていません。

show platform vlan

プラットフォームに依存する VLAN 情報を表示するには、**show platform vlan** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform vlan {**misc** | **mvid** | **prune** | **refcount** | **rpc** {**receive** | **transmit**}}

構文の説明

misc	各種 VLAN モジュール情報を表示します。
mvid	Mapped VLAN ID（MVID）割り当て情報を表示します。
prune	スタック プルーニング データベースを表示します。
refcount	VLAN ロック モジュールについてのリファレンス カウントを表示します。
rpc {**receive** | **transmit**}	リモート プロシージャ コール（RPC）メッセージを表示します。キーワードの意味は次のとおりです。 • **receive**：受信した情報を表示します。 • **transmit**：送信した情報を表示します。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.1(11)AX	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

show platform wireless-controller

Catalyst 3750G Integrated Wireless LAN Controller スイッチの内部ワイヤレス コントローラに関する情報を表示するには、**show platform wireless-controller** 特権 EXEC コマンドを使用します。

show platform wireless-controller [**management-info** | **status** | **summary**] [*switch-number*]

構文の説明

management-info	（任意）ワイヤレス コントローラの管理インターフェイスに関する情報を表示します。
status	（任意）ワイヤレス コントローラ ステータス情報を表示します。
summary	（任意）ワイヤレス コントローラ サマリー情報を表示します。
switch-number	（任意）指定されたスタック メンバのワイヤレス コントローラ情報を表示します。指定できる範囲は 1 ～ 9 です。

コマンド モード

特権 EXEC

コマンド履歴

リリース	変更内容
12.2(25)FZ	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、テクニカル サポート担当者とともに問題解決を行う場合にだけ使用してください。テクニカル サポート担当者がこのコマンドの使用を推奨した場合以外には使用しないでください。

Integrated Wireless LAN Controller を内蔵したスタックにおけるスイッチのスタック番号を判別するには、**show platform wireless-controller** コマンドを入力します。このコマンドの出力では、コントローラにアクセスし、コントローラを設定するために使用するコントローラの MAC アドレスと IP アドレスも表示します。

このコマンドは、Catalyst 3750G Wireless Controller スイッチだけに適用されます。

例

次の例では、キーワードを指定しない場合の **show platform wireless-controller** 特権 EXEC コマンドの出力を示します。

```
Switch# show platform wireless-controller
Wireless Controller in Switch 2
Operational Status of the Controller : operational
Service VLAN                         : 4095
Service Port Mac Address             : 000b.8540.3783
Service IP Address                   : 127.0.1.2
Management IP Address                : 22.2.2.2
Management VLAN                      : 7
Software Version                     : 3.3.0.3
Keepalive Version(controller/switch) : 1/1
Keepalives Missed                    : 0
Controller accepts http/https        : 0/1
Controller's Status Line             : up
Watchdog resets of Controller        : 0
Controller resets total              : 0
Unacknowledged control messages      : 0

Wireless Controller in Switch 3
Operational Status of the Controller : operational
```

```
Service VLAN                          : 4095
Service Port Mac Address              : 000b.8540.33e3
Service IP Address                    : 127.0.1.3
Management IP Address                 : 8.8.8.8
Management VLAN                       : 8
Software Version                      : 3.3.0.3
Keepalive Version(controller/switch) : 1/1
Keepalives Missed                     : 0
Controller accepts http/https         : 0/1
Controller's Status Line              : up
Watchdog resets of Controller         : 0
Controller resets total               : 0
Unacknowledged control messages       : 0
```

次の例では、**show platform wireless-controller management-info** コマンドの出力を示します。

```
Switch# show platform wireless-controller management-info
sw vlan ip                  gateway         http https mac            version
2  7    22.2.2.2/24         22.2.2.1        0    1     000b.8540.3783 3.3.0.3
3  8    8.8.8.8/24          8.8.8.1         0    1     000b.8540.33e3 3.3.0.3
```

次の例では、**show platform wireless-controller status** コマンドの出力を示します。

```
Switch# show platform wireless-controller status 1
Switch  Service IP      Management IP   SW Version      Status
------+---------------+---------------+---------------+-------
 2      127.0.1.2       22.2.2.2        3.3.0.3         operational
 3      127.0.1.3       8.8.8.8         3.3.0.3         operational
```

次の例では、**show platform wireless-controller summary** コマンドの出力を示します。

```
Switch# show platform wireless-controller summary
Switch  Status  State
2       up      operational
3       up      operational
```